



日本のまんなか
水と緑といで湯の街渋川市

令和5年4月第4回市長定例記者会見

- ・日時 令和5年4月24日(月)
午後1時
- ・場所 市役所本庁舎記者会見室

- 1 赤城自然園との連携協力によるゴールデンウィーク中の催しなどを紹介します(資料1)
- 2 令和5年度 一般会計補正予算(第2号)案のフレーム(資料2)
- 3 渋川市独自の小学校スタディアシスタントを特別支援学級にも拡充します(資料3)
- 4 高齢者世帯の火災を予防するため調理器の買い換え費用助成を拡充します(資料4)
- 5 特急に乗って「お得に伊香保温泉へGO!」キャンペーンの実施結果をお知らせします(資料5)

その他資料提供

- ・第35回小野上温泉まつりを開催します(資料6)
- ・徳富蘆花記念文学館企画展「紙芝居展」を開催します(資料7)

○次回開催予定

日時：令和5年5月8日(月) 午後1時～
場所：本庁舎記者会見室

市長の主な週間日程

月 日	時間	件 名	場 所	所 管
4月24日(月)	9:00	庁議	市役所本庁舎	政策戦略課
	13:00	市長定例記者会見	市役所本庁舎	政策戦略課
	15:00	議会運営委員会	市役所本庁舎	議会事務局
	15:30	令和5年度スタートアップミーティング	市役所本庁舎	政策戦略課
	19:00	渋川市交通指導隊懇親会	ホワイトパーク	危機管理室
4月25日(火)	10:00	渋川・北群馬地区更生保護女性会定期総会	金島ふれあいセンター	地域包括ケア課
	13:00	温泉所在都市協議会令和4年度決算監査	市役所本庁舎	観光課
4月26日(水)	10:00	令和5年第1回渋川市議会臨時会	議場	議会事務局
	13:30	食生活改善推進員連絡協議会第18回定期総会	市民会館大ホール	健康増進課
	16:00	第6回政策戦略会議	市役所本庁舎	政策戦略課
4月27日(木)	9:00	令和5年度スタートアップミーティング	市役所本庁舎	政策戦略課
	13:30	令和5年度渋川市健康推進員会総会	市民会館大ホール	健康増進課
	14:00	第9回渋川市上下水道事業の経営に関する協議会	市役所第二庁舎	総務経営課
	16:00	渋川地区自治会連合会総会	プレヴェール渋川	市民協働推進課
	17:00	子持産業振興(株)取締役会	子持行政センター	農政課
4月28日(金)				
	19:00	G7群馬高崎デジタル・技術大臣会合 歓迎レセプション	伊香保温泉	政策戦略課
4月29日(土)	9:30	2023年小野上温泉まつり	小野上温泉センター駐車場	観光課
	19:00	G7群馬高崎デジタル・技術大臣会合 日本政府主催閣僚晩餐会	前橋市内	政策戦略課
4月30日(日)				
5月1日(月)	13:00	庁議	市役所本庁舎	政策戦略課
	18:00	渋川北群馬地区労会議第94回群馬県渋川地区メーデー集会	渋川駅前児童公園	商工振興課

赤城自然園との連携協力によるゴールデンウィーク中の催しなどを紹介します

渋川市は、赤城自然園と締結している包括連携協定の取り組みの一環として、ゴールデンウィーク中に「観光×環境×健康」をつなぐ、電動アシスト自転車「あじサイクル」を利用した催しなどを開催します。その他、渋川市が全国に誇る赤城自然園の春を、肌で感じてもらえる催しなどを紹介します。

1 概 要

渋川市と赤城自然園（運営：（株）クレディセゾン）は、緊密に連携しながら双方の資源を有効に活用することを目的として包括連携協定を締結しています。

この包括連携協定の取り組みの一環として、ゴールデンウィーク中に「観光×環境×健康」をつなぐ催しを行います。渋川市の春の自然景観を楽しんでもらい、併せて、環境負荷のかからない自転車による移動で健康増進にもつながります。

標高600mの赤城自然園に春が訪れる5月は、様々な花々が見頃を迎え、訪れるたび新しい発見がある季節です。渋川市が全国に誇る赤城自然園の春を、存分に楽しんでいただける催しです。

2 ちゃりチャレ2023春「赤城自然園」森までクライム

期間中、電動アシスト自転車「あじサイクル」をレンタルして赤城自然園までのヒルクライムにチャレンジし、園内散策を楽しんでくれる人に赤城自然園ご招待券を進呈します。

- (1) 実施期間 令和5年4月29日(土)～5月7日(日)
- (2) 受付場所 渋川駅前プラザ1階
- (3) 受付時間 午前10時から午後2時
※赤城自然園の入園時間は午後3時までです（営業時間：午前9時～午後4時30分）
- (4) 対 象 者 あじサイクルで赤城自然園を目指す高校生以上の人
※写真付き身分証明書の提示が必要です
- (5) コ ー ス 渋川駅前プラザ（しぶさん）～赤城自然園
- (6) 予 約 あじサイクル10台（スポーツタイプ5台、ママチャリタイプ5台）のうち5台まで事前予約が可能です。
※あじサイクル以外の自転車での挑戦は該当になりません
※貸出可能な自転車が無くなり次第受付終了となります
- (7) 予約受付 渋川駅前証明サービスコーナー
※受付時間：午前10時30分～午後7時（毎週火曜除く）
※電話番号：0279-24-0022

3 出張「しぶさん」

赤城自然園で、渋川地区名産品センター（しぶさん）による物産品販売と観光PRを実施します。

- (1) 開催日 令和5年5月3日(祝・水)
- (2) 時間 午前10時～午後3時
- (3) 場所 赤城自然園エントランス周辺
- (4) 販売品目 湯の花まんじゅう、水沢うどんなど

4 「赤城自然園」ゴールデンウィーク中の催しなど

(1) ゴールデンウィーク花の見どころ情報

- ・ハンカチノキ（白い苞^{ほう}がまるでハンカチのようにゆらゆら揺れるさまが人気）
- ・散策の小径（色とりどりのツツジが競演するエリア）
- ・シャクナゲ（様々な種類のシャクナゲがご覧いただけます）

(2) おすすめ情報（アート）

- ・富田学氏とのコラボレーション～Wood into the Woods～

赤城山の工房で無垢材の個性を生かした家具作りをしている富田学氏とのコラボレーションが今春スタートしました。現在セゾンガーデンエリアで3作品を鑑賞していただけます。

参考

1 赤城自然園との連携協定

- (1) 協定締結日 平成31年4月5日
- (2) 概要

渋川市と赤城自然園を運営する株式会社クレディセゾン（本社：東京豊島区代表取締役COO：宮下 昌広）は、平成31年4月5日に連携協力に関する協定を締結しています。この協定は、双方の有する資源を有効に活用することにより、相互の発展及び充実を図るとともに、地域社会の発展に資するものです。

この協定により、健康増進を目的とした森林セラピー基地としての活用や観光客の誘致による地域経済の活性化などを推進していきます。

2 赤城自然園

赤城自然園（渋川市赤城町南赤城山892）は、株式会社クレディセゾンが「次世代を担うこどもたちに豊かな自然を引き継ぐ」ため、平成22年から社会貢献活動の一環として運営し、平成30年4月から、通年開園を行っています。

園では、約500種の四季折々の豊富な山野草が広がり、北関東に生息する1,800種を超える昆虫類や鳥類を自然に近い形で見るができます。

また、癒やし効果が実証された「森林セラピー基地」として認定され、企業や団体などでの健康増進イベントの開催場所としても利用されています。

3 あじサイクルについて

(1) 概 要

企業版ふるさと応援寄付金を活用し、市民や本市を訪れる観光客の移動手段として、電動アシスト自転車10台(スポーツタイプ5台、ママチャリタイプ5台)の導入及び貸し出しを令和元年5月19日から始めました。この事業は、群馬県立渋川女子高等学校の総合的な学習の時間の中で生徒から提案されたもので、愛称や自転車のラッピングデザインの選定にも、同校生徒に協力してもらいました。

(2) 実 績

令和元年度：1,029件（5月19日～）

令和2年度：882件（新型コロナウイルス感染症拡大により一時貸出し中止）

令和3年度：694件（新型コロナウイルス感染症拡大により一時貸出し中止）

令和4年度：820件

■問い合わせ先

産業観光部長 金井 裕昭（内線4899）

担当：商工振興課（電話0279-22-2596）

課長 山田 量俊（内線4890）

まちなか再生・産業振興係長 山賀真奈美（内線4895）

4/29(土)～5/7(日) ちゃりチャレ2023春 「赤城自然園」森までクライム

～電動アシスト自転車で渋川の自然をフル満喫！～

- ・期 間…………… 令和5年4月29日(土)～5月7日(日)
- ・受付・借受場所・ 渋川駅前プラザ1階
※参加料・電動アシスト自転車(あじサイクル)借受は無料
- ・受付時間…………… 午前10時～午後2時
赤城自然園の入園時間は午後3時30分までです(営業時間:午前9時～午後4時30分)
到着時間に余裕をもって申し込みをしてください!
- ・対象者…………… あじサイクルで赤城自然園を目指す高校生以上(写真付き身分証明書の提示が必要です)
- ・コース
【往 路】 目指せ! 赤城自然園(約1時間15分・約10km)
渋川駅前プラザ(借受・無料)→赤城自然園(園内散策)
飲み物、お弁当などカゴに入れたらLet's Go!
【自然園散策】 園内散策
【復 路】 ブレーキを握りしめて～ゆっくりダウンヒル!(約20分)市街地までほぼノーペダル!
ロケーション最高!(榛名～谷川の眺望、渋川の街並み)
- ・特 典…………… 申込時に「赤城自然園」のご招待券(申込者1人につき1枚)進呈!

注意) ちゃりチャレ申込み・あじサイクル借受けにあたり

- ・当日の貸出可能な自転車がなくなり次第受付終了となります(スポーツタイプ5台・ママチャリタイプ5台)
※乗り方により、自然園到着前にバッテリーがなくなる場合もあります。あらかじめご承知おき下さい。
- ・あじサイクル借受の際の注意事項を遵守してください
- ・荒天時は貸し出しを中止する場合があります
- ・あじサイクル以外の自転車での挑戦はちゃりチャレの該当になりません

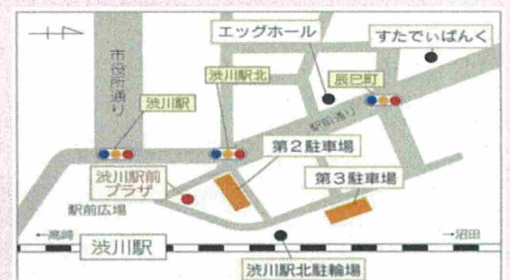
【予約・問い合わせ先】

- ちゃりチャレに関すること…………… 渋川市産業観光部 商工振興課
TEL0279-22-2596(閉庁日を除く午前8時30分～午後5時)
- あじサイクルの予約に関すること… 渋川駅前プラザ1階証明サービスコーナー
(TEL 0279-24-0022)
(毎週火曜日を除く午前10時30分～午後7時)

バッテリーは赤城自然園までもつの?

～実際に走ってみました!～

- ①所要時間 往路) 約1時間15分(ほぼ登り)
復路) 約20分(ほぼ下り)
- ②バッテリー消費状況(往路)
・ママチャリタイプ:100%(帰り道はほぼ下り道)
・スポーツタイプ:60%(もしかしたら2往復できるかも)
- ③バッテリー消費を抑えるコツは?
なるべく軽いギアでペダルを漕ぎながらアシスト機能を使うのがコツ! バッテリーはフル充電状態で貸し出しますが、状況により消耗度が早い場合があります。
- ④実走ライダー諸元
51歳(Men)・体重80kg(メタボ体型)※身体状態:前夜のナイタースキー後の筋肉痛、寝不足・運動不足



資料2

令和5年度 一般会計補正予算(第2号)案のフレーム

(千円)

歳 出	歳 入
1 子育て世帯生活支援特別給付金を支給 69,139 食費等の物価高騰に直面し、影響を特に受ける低所得の子育て世帯の生活を支援するため、児童1人当たり5万円の特別給付金を支給	1 分担金及び負担金 15,698 橋りょう工事負担金（東吾妻町）
2 沼尾大橋の補修工事箇所が増加 31,396 令和4年度から実施している沼尾大橋補修工事（令和5年度までの債務負担行為）について、当初の想定を上回る補修箇所が見つかったことから、必要な補修を行うための予算を確保	2 国庫支出金 69,139 (1) 子育て世帯生活支援特別給付金給付事業費補助金 68,750 (2) 子育て世帯生活支援特別給付金給付事務費補助金 389
	3 繰入金 798 財政調整基金繰入金
	4 市債 14,900 道路整備事業債（合併特例事業）
100,535	100,535

※計数整理により金額が変動する可能性があります。

補正前予算額 34,796,394千円



補正後予算額 34,896,929千円

■問い合わせ先

総合戦略部 部長 伊勢 久美子(内線2410)

担当：財政課（電話0279-22-2414）

課長 荒井 啓充（内線2150）

財政係長 小野 篤史（内線2149）

渋川市独自の小学校スタディアシスタントを 特別支援学級にも拡充します

渋川市は、子どもたちを社会全体で育て、誰もが自分らしく生きることができる共生社会の理念を育み、誰もが幸せを実感し、共に生きることのできる「育都」としてのまちづくりを進めています。

将来を担う未来ある子どもたちを、地域全体で大切に育み、児童が安心して学校生活が送れ、学ぶ楽しさを味わえたり、望ましい学びの習慣を身につけたりできるよう、令和2年度から、小学校1年から3年までの学級にスタディアシスタント（学習補助員）を配置しています。

令和5年度からは、「育都」推進事業の一環として、小学校1年から3年までの学級に加え、1学級あたりの児童数が多い特別支援学級にも「スタディアシスタント」を配置します。

1 概 要

1学級あたりの児童数が基準を超える学年に配置し、児童一人一人の学習が成立するよう児童支援をしたり、担任の授業補助を行ったりできるようスタディアシスタントを配置します。

(1) スタディアシスタントの職務内容

- ・学級担任の授業中の指導補助者として活動します。
- ・学級の児童一人一人に学習が成立するよう、各児童の学習を支援します。
- ・児童がトイレ等に離席する場合は、必要に応じて付き添い、支援します。
- ・個々の児童の学習状況を把握するため、ノート等を点検するなどの補助をします。
- ・授業中の教材配布や教科書、算数セット等の準備の指導支援をします。
- ・給食や清掃、その他の活動時における、担任の指導の補助者として活動します。
- ・校外活動等にも学級担任と共に指導にあたり、安全確保や指導補助をします。

(2) 配置基準（14校中）

- ・小学校第1学年 20人以上 : 該当校7校 配置9名
- ・小学校第2学年 25人以上 : 該当校3校 配置4名
- ・小学校第3学年 30人以上 : 該当校5校 配置5名

※各学年で該当学級が2学級までの場合は、当該学年に1名を配置します。

※各学年で該当学級が3学級以上ある場合は、当該学年に2名を配置します。

※各学年で該当学級が5学級以上ある場合は、当該学年に3名を配置します。

・小学校特別支援学級 7人以上 : 該当校5校 配置5名（拡充）

2 スタディアシスタントの効果

群馬県は、ニューノーマル群馬クラスプロジェクトにより、国の基準より少ない、小学校1・2年が30人以下、3年以上が35人以下の少人数学級を実現しています。

しかし、近年多様な特性をもつ児童が増え、一人一人の児童に適切な対応が難しくなっていることから、スタディアシスタントを配置することで、児童が落ち着いた状態で学習できます。

また、授業者へのサポートに入ることで、より個々の学習のつまずきや達成度を細かく把握し、授業の充実にもつながります。さらには、生活面においても、一人一人の表情や友達との関わりをきめ細かく捉えることができます。

3 特別支援学級配置の理由

特別支援学級においては、国、県ともに1学級8人という人数基準があります。

しかし、特性をもった児童が多く在籍している学級では、複数学年にまたがった児童の学習支援、個に応じた学習課題の提示や学習状況の把握が求められ、授業者一人に対応することが難しい状況であります。

スタディアシスタントを配置することで、より個に応じたきめ細かな学習支援が可能となります。

4 該当校（配置人数）

渋川北小学校（2）、渋川南小学校（1）、金島小学校（2）、古巻小学校（6）
豊秋小学校（5）、中郷小学校（2）、長尾小学校（1）、三原田小学校（3）
橘北小学校（1）

※うち、特別支援学級への配置

渋川北小学校（1）、古巻小学校（1）、豊秋小学校（1）、長尾小学校（1）
三原田小学校（1）

■問い合わせ先

教育部 部長 佐藤 多恵子（内線4930）

担当：学校教育課（電話0279-22-2121）

課長 飯塚 寿夫（内線4910）

学務係長 木暮 崇之（内線4915）

資料4

高齢者世帯の火災を予防するため調理器の買い換え 費用助成を拡充します

渋川市は、令和5年度の新規事業として、65歳以上の高齢者のみの世帯が、火災予防を目的に調理器を買い換えた場合に、その購入及び設置に要した費用の一部を助成します。この助成の対象となる調理器を拡充し、S i センサーコンロへの買い換えも対象とします。

1 概 要

渋川市は、高齢者世帯が火災予防のために調理器を買い換えた場合に、その購入及び設置に要した費用の一部を助成します。この助成の対象となる調理器を拡充し、I H調理器(※1)のほか、S i センサーコンロ(※2)への買い換えも対象とします。

※1 I H調理器：磁力で鍋自体を発熱させる調理器具

※2 S i センサーコンロ：調理油過熱防止装置や立ち消え安全装置などの安全装置が全てのバーナーに標準装備されたコンロ

2 拡充理由

ガスコンロは、ガス事業法の改正により全口のコンロバーナーに安全装置（調理油過熱防止装置と立ち消え安全装置）の搭載が義務づけられています。現在、製造・販売されているものには、国の基準に加え、早切れ防止装置や消し忘れ消火機能等の安全装置が搭載されていることから、より多くの市民ニーズに応えるため選択肢を増やし、S i センサーコンロへの買い換え費用も助成対象に加えるものです。

3 対象要件

市内に居住し、渋川市に住民登録がある65歳以上の高齢者のみの世帯で、現に居住する住居で引き続き使用するI H調理器又はS i センサーコンロを購入・設置した人。ただし、生活保護受給世帯は対象外となります。

4 補助対象経費

令和5年度にI H調理器又はS i センサーコンロを購入し、設置するために要した経費（1世帯当たり1台限り）

5 補助金額 購入及び設置費用の2分の1以内（上限10万円）

6 申請方法

購入したI H調理器又はS i センサーコンロを設置後に、補助金交付申請書、領収書等を高齢者安心課に提出してもらいます。

7 申請受付期間 令和5年6月1日(木)～令和6年3月29日(金)
※市役所閉庁日を除く

8 予算額 100万円(算出根拠:10万円×10世帯)

9 周知方法

広報しづかわ5月1日号及び市ホームページへ掲載し事業周知します。

10 その他

県内12市において、同様の事業を実施している市はありません。

■問い合わせ先

福祉部 部長 山田 由里(内線1200)

担当:高齢者安心課(電話0279-22-2257)

課長 入澤 仁(内線1224)

高齢福祉係長 小杉 早苗(内線1236)

資料5

特急に乗って「お得に伊香保温泉へGO！」キャンペーンの実施結果をお知らせします

JR東日本のダイヤ改正に伴い、特急「草津」は、特急「草津・四万」に名称が変わり、4月に東京駅発着の臨時列車が運行されました。

この臨時列車の運行を記念し、渋川市は、東京駅発の臨時特急「草津・四万」を利用して、伊香保温泉の対象宿泊施設に宿泊する方を対象に「しぶかわ電子地域通貨 渋Payプリペイドカード（5,000円相当）」を配布する『特急に乗って「お得に伊香保温泉へGO！」キャンペーン』を実施しました。

このキャンペーンの結果をお知らせします。

- 1 対象車両 特急「草津・四万93号」（東京駅11:02発～渋川駅12:50着）
- 2 対象日 東京駅発の臨時特急が運行する令和5年4月1日（土）、8日（土）、15日（土）の3日間

3 キャンペーン内容

特急「草津・四万93号」を利用して、運行日当日に伊香保温泉に宿泊する人に、しぶかわ電子地域通貨「渋Pay」のポイント5,000円相当分が付与されたプリペイドカード（使い切りタイプ）を贈呈

4 渋Pay引換者数

- (1) 令和5年4月1日（土）
 - ・引換券配布枚数：42枚
 - ・渋Pay引換者数：27人（引換券配布者の伊香保温泉宿泊率＝64.3%）
- (2) 令和5年4月8日（土）
 - ・引換券配布枚数：64枚
 - ・渋Pay引換者数：41人（引換券配布者の伊香保温泉宿泊率＝64.1%）
- (3) 令和5年4月15日（土）
 - ・引換券配布枚数：60枚
 - ・渋Pay引換者数：47人（引換券配布者の伊香保温泉宿泊率＝78.3%）

※キャンペーン実施日を経過する毎に「渋Pay引換者数」「伊香保温泉宿泊率」が増加して行く傾向となりました。その理由は、「今、伊香保温泉に特急を利用して宿泊すると渋Payプリペイドカードがもらえてお得！」との「友人・知人からの口コミ」により周知が広がったと思われます。

5 渋P a y贈呈ポイント数及び利用ポイントの詳細（令和5年4月15日現在）

今回のキャンペーンを通じて、伊香保温泉宿泊者に「渋P a yプリペイドカード」を115枚、「しぶかわ電子地域通貨」を57万5,000ポイント贈呈しました。

令和5年4月15日現在で、全体の46.1%に当たる26万4,893ポイントが「宿泊施設」「小売店」などを中心に利用され、地域経済の活性化につながりました。

(1) 渋P a yプリペイドカード贈呈実績：115枚×5,000ポイント=57万5,000ポイント

(2) 渋P a yプリペイドカード利用状況：26万4,893ポイント（利用率46.1%）

(3) 渋P a yプリペイドカード利用先

- ・宿泊施設＝7施設：10万254ポイント（37.8%）
- ・観光施設＝1施設：3万6,800ポイント（13.9%）
- ・飲食店＝4店舗：5万1,510ポイント（19.4%）
- ・小売店＝8店舗：7万6,329ポイント（28.8%）

6 利用者アンケート結果

(1) アンケート回収率

今回のキャンペーンを利用された人に簡単なアンケートに協力いただくようお願いし、アンケートの回収率は63.5%でした。

※アンケートの回収率を高めるための取り組みとして、アンケートに協力してくれた30人に、抽選で渋川市の特産物を贈呈するキャンペーンを実施。

(2) キャンペーン利用者居住地

今回の特急が東京駅発着ということもあり、東京都から来訪した人が多く（37.0%）になりました。利用者については首都圏が主となりましたが、静岡県や愛知県から来訪した人もいました。

(3) キャンペーン利用者の年齢層

来訪者の年齢層については、突出した年齢層は無く、幅広い年齢層の人に来ていただきました。

今後は、他の年齢層と比較し、時間的な余裕があり、観光消費の意欲が高い60歳以上の世代を伊香保温泉に誘導する取り組みが必要であると思われます。

(4) キャンペーン利用者の来訪目的

利用者の職種は、会社員が圧倒的に多い（66.2%）という結果となりました。

伊香保の「温泉」を目的に都市部で日頃の疲れた心と身体を癒やす目的の週末小旅行で来訪された人が多かったと思われます。

(5) 来訪のきっかけ

今回、伊香保温泉を訪れたきっかけについては、「友人・知人からの口コミ」が最多（25.3%）という結果となりました。「友人から今、特急で伊香保温泉を訪れると5,000ポイントの地域通貨がもらえてお得！」というのを聞いて来訪したという声が多くありました。

その他に、「頭文字D」や「地球防衛部」のアニメツーリズム目的で来訪したという声も多くありました。

(6) 旅行前の観光情報入手手段

旅行前に観光地の情報を入手する手段としては、インターネットを利用して情報を入手するという人が最多(68.1%)でした。

7 今回のキャンペーンについて「渋川駅長からのコメント」

本キャンペーンに向け、JRでは上野駅でのPR活動、オリジナルポスターの掲出を実施し、乗車率の向上を図りました。

その結果、東京駅発の特急「草津・四万93号」は、運転日の3日間ともに、乗車率60%を超えることができました。

お客さまよりキャンペーンを知り、伊香保温泉に来たという声もいただき、キャンペーンの効果があつたと考えられます。

今後も、新たな観光需要を創出するため、渋川市へ来訪の利便性向上のため、連携した取組を実施していきたいと思います。

■問い合わせ先

産業観光部 部長 金井 裕昭(内線4899)

担当：観光課(電話0279-22-2873)

課長 関口 礼二(内線4880)

観光振興係長 藤井 隆(内線4881)

第35回小野上温泉まつりを開催します

第35回小野上温泉まつりを、4月29日(土)に開催します。伝統の湯くみ式や歌謡ショー、地域の子どもたちによる山車お囃子や郷土芸能公演などが、4年ぶりに行われます。

1 概 要

小野上温泉の県内外への観光PRと、交流拠点と地場産業を生かしたまちづくりを展開するため、小野上温泉センターをメイン会場に小野上温泉まつりを開催します。

小野上温泉まつりは、旧小野上村で昭和59年度に塩川温泉まつりとして開催され、今年で35回目を迎えます。最初は、温泉利用者への感謝とPRなどを目的として始まりましたが、現在は、小野上地区の人口の減少と高齢化が進む中で、地域の活性化や交流の場として重要な行事となっています。

2 開催日 令和5年4月29日(土) 午前9時30分～午後4時

3 場 所 小野上温泉センター駐車場

4 内 容

- | | |
|---------------|--------------------|
| (1) 湯くみ式 | 午前9時30分～ |
| (2) 山車お囃子 | 午前10時20分～、午後1時15分～ |
| (3) 八木節 | 午前10時45分～ |
| (4) 中尾獅子舞 | 午前11時10分～ |
| (5) カラオケのだ自慢 | 午前11時35分～ |
| (6) 上州小野上温泉太鼓 | 午後1時40分～ |
| (7) 歌謡ショー | 午後2時20分～ |
| (8) お楽しみ抽選会 | 午後3時25分～ |
| (9) その他 | |

フリーマーケットの他、オープンテラスでは小野上地区を中心とした特産物・農産物・加工品・花木及び交流を行っている神津島の海産物の販売を行います。

また、小野上温泉センターを午前10時から午後6時まで無料開放します。

※上記プログラムのタイムスケジュールは、都合により変更する場合があります。

5 駐 車 場

小野上温泉駅前駐車場、小野上温泉公園駐車場、グランドゴルフ場、川添工業(株)小野上工場駐車場に駐車可能です。

駐車は係員の指示に従ってください。

6 主 催 小野上温泉まつり実行委員会

■問い合わせ先

産業観光部長 金井 裕昭(内線4899)

担当：観光課(電話0279-22-2873)

課長 関口 礼二(内線4880)

観光振興係長 藤井 隆(内線4881)

第35回

小野上 温泉まつり

入館無料

営業時間 10時～18時

蕎麦 限定100食

無料配布

プログラム

伝統の湯汲み・湯掛け

山車お囃子

中尾獅子舞

上州小野上温泉太鼓

カラオケのど自慢

八木節

お楽しみ抽選会

フリーマーケット

屋台・縁日



神津島
特産市



小松みどり・美月さくら
歌謡ショー

アンカンミンカン
群馬住みます芸人・司会



2023 4.29 土

場所：小野上温泉センター駐車場

時間：9時30分～16時

主催：小野上温泉まつり実行委員会 後援：渋川市 協賛：小野上地区自治会連合会、小野上温泉旅館（予定）
お問い合わせ先：渋川市産業観光部観光課 0279-22-16

出演団体の都合等により内容が変更になる場合があります

徳富蘆花記念文学館企画展「紙芝居展」を開催します

徳富蘆花記念文学館の企画展「紙芝居展」を、5月1日(月)から7月28日(金)まで開催します。さまざまな紙芝居とその歴史を紹介します。

1 内 容

県立土屋文明記念文学館が所蔵する紙芝居の資料を、徳富蘆花記念文学館で展示します。

紙芝居は、昭和5年頃に「黄金バット」「鞍馬天狗」などの街頭紙芝居として登場した日本特有の文化財です。本展では、紙芝居のルーツをたどり、最初期の街頭紙芝居から教育紙芝居などさまざまな紙芝居とその歴史を紹介します。

2 開催期間 令和5年5月1日(月)～7月28日(金)

3 開館時間 午前8時30分～午後5時まで(入館は午後4時30分まで)

4 会 場 徳富蘆花記念文学館 企画展示室

5 観 覧 料 大人350円、小・中・高校生200円

■問い合わせ先

教育部 部長 佐藤 多恵子(内線4930)

担当：徳富蘆花記念文学館(電話0279-72-2237)

館長 山田 健司(伊香保公民館・電話0279-72-5777)

館長補佐 宮下眞範(電話0279-72-2237)